

2026年7月2日

各位

東京建物株式会社

環境配慮型物流施設「T-LOGI」シリーズ、東北初進出 マルチテナント型物流施設「T-LOGI 仙台」竣工

仙台港や仙台市内に近接、首都圏配送の中継拠点としても機能、小規模賃貸ニーズに対応

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）は、宮城県仙台市で「T-LOGI 仙台」（以下「本物件」）が2026年6月に竣工したことをお知らせします。東京建物の環境配慮型物流施設「T-LOGI」シリーズとしては、東北地方における初の竣工物件となります。



● 本物件の主な特徴

仙台市内のほか、首都圏等への長距離配送にも対応する利便性の高い立地

本物件は仙台東部道路「仙台港北」ICから約2.6kmに立地し、東北道、常磐道、三陸道などを經由することで東北地方のほか、首都圏をはじめ日本全国への長距離配送拠点として活用が可能です。また、仙台臨海鉄道「仙台港」駅に近接しており、CO2排出量の削減や労働力不足の解消・働き方改革という観点から注目を集めるモーダルシフトの要衝としても機能する貴重な立地です。加えて、JR「仙台」駅まで約13.6km（車で約28分）と、仙台市内への配送拠点としても優れた立地特性を有しています。

各分割区画に設置した荷物用エレベーター・垂直用搬送機による効率的な荷物運搬動線の実現

本物件は仙台市内の大規模物流施設としては希少な4層スロープ型の物流施設です。1・2階に接車バースを設けることで、同規模のボックス型物流施設と比較してより多くの接車台数を確保し、効率的な荷物の入出庫を可能にしています。また、倉庫床の最小分割区画面積は約5,500㎡であり、小規模の賃貸ニーズの多い仙台エリアにおいて幅広い需要に応えます。さらに、各分割区画に荷物用エレベーター、垂直用搬送機を1台ずつ設置することで、テナント企業の効率的な荷物運搬動線を実現します。

働きやすい就業環境

男女それぞれのトイレを各階に設置するほか、2階にはテナントワーカーの憩いの場となるラウンジを整備し、テナント企業の快適な就業環境の実現および人材確保に貢献します。



共用ラウンジスペース

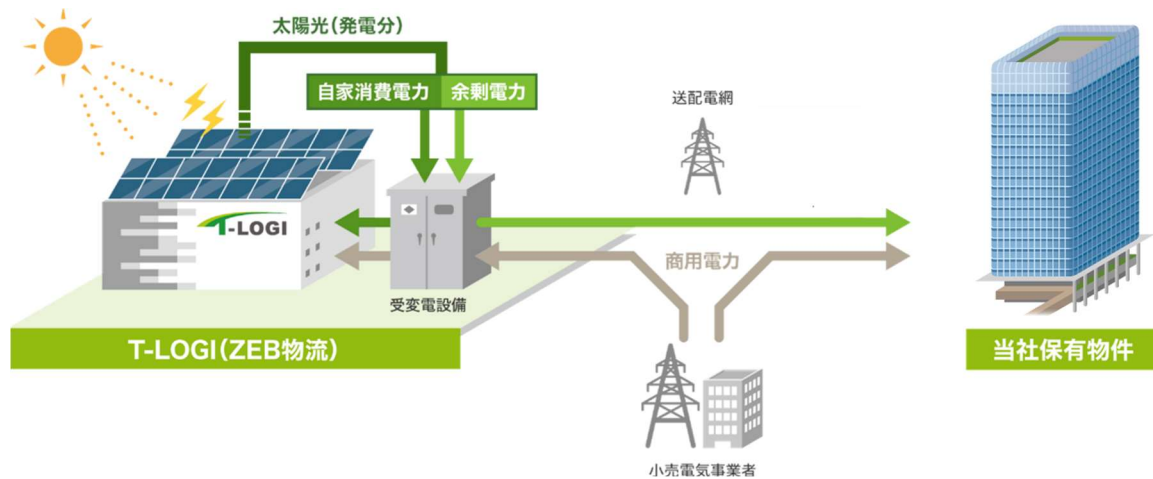


エントランス

環境配慮の取り組み

本物件では、他の「T-LOGI」シリーズと同様に、屋上に設置した太陽光パネルにより発電された電力を商用電力と併せて施設内で自家消費する予定です。また、本物件内で消費しきれない余剰電力は、東京建物が所有する東京建物仙台ビルに送電します。太陽光パネルの設置場所が限られエネルギー創出の余地が少ない中心市街地に立地する東京建物仙台ビルへ余剰電力を供給することで、再生可能エネルギーを余すことなく活用します。

本物件はこうした自家発電・自家消費の仕組み等により、環境に配慮した施設の証である「BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）」最高ランクである『ZEB』認証および「CASBEE」Sランクを取得しました。



自家消費と送電のイメージ

● 位置図



広域図



狭域図

● 施設概要

竣工	2026年6月26日
所在地	宮城県仙台市宮城野区中野字掃沼27番1他（地番）
交通	仙台東部道路「仙台港北」IC約2.6km JR仙石線「多賀城」駅徒歩約22分
敷地面積	18,420.89 m ² （約5,570坪）
延床面積	42,269.71 m ² （約12,800坪）
規模・形状	地上4階・4層スロープ型（1・2階片面バース）
設計	株式会社安藤・間
施工	株式会社安藤・間
構造	S造
耐震区分	耐震
プラットフォーム	1・2階：高床式1.0m
梁下有効天井高	各階5.5m
柱スパン	10.4m（W）×10.3m（D）
床荷重	2.0t/m ² （1階）、1.5t/m ² （2・3・4階）
ドックレベラー	計6基（1・2階）
バース数	計40台（1階：20台、2階：20台）
普通駐車場	115台 ※軽自動車専用を含む
トラック待機場	計6台（10t車：2台、40ftトレーラー：4台）

以上